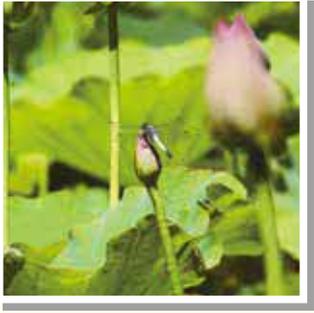




Instagramで  
ほぼ毎週、市の景色  
を紹介中です。  
6月の投稿から2  
カ所をご紹介します！  
右：黒井田町  
左：縄久利神社

◀安来市公式  
アカウントは  
こちら



このマークの記事は、関連  
写真を「市公式フェイス  
ブック」で公開しています。



ま  
ち  
の  
話  
題  
や  
出  
来  
事  
を  
紹  
介  
し  
ま  
す

# たうん とぴっくす

TOWN TOPICS

今月の1枚



肉用種牛9頭、乳用種牛6頭が出品された安来市種畜共進会。出品区別に体積、均称、資質・品位などの面で審査が行われました。肉用種牛の優賞牛は10月に開催される島根県共進会へ出品予定です。

7月4日：利弘集畜場



▲VRゴーグルをつけ、膝まで水につかっている状況を疑似体験しています。

や  
っ  
て  
み  
た  
い  
防  
災  
！

「男女共同参画週間」に合わせ、6月29日に市役所防災研修棟で「今こそ知りたい！やってみよう！みんなの防災」講座を行いました。

アウトドア防災ガイドのあんどうりすさんを講師に、津波から誰とどのルートでどこへ避難するかを考える「津波避難マスターゲーム」や防災トイレ実験など日常生活×アウトドアの活用などを学びました。また、情報科学高等学校課題研究観光ビジネス班作成の「防災カードゲーム」を使い、楽しみながら防災の知識を深めることができました。

安来市社会福祉法人連絡会が主催する「介護の出前授業」が7月12日に広瀬中学校の3年生44人を対象に行われました。この取り組みは、福祉や介護の担い手の育成とキャリア教育の機会の提供を目的としており、市内では初めての試みです。

広瀬町にある大阪健康福祉短期大学地域総合介護福祉学科を卒業し、現在は日本福祉大学で学ぶ松浦晃さんと大阪健康福祉短期大学の在校生4人を講師に、「自立とは？」「介護の魅力」などについてグループワークや実演を交え、介護の大切さを学びました。



介  
護  
の  
魅  
力  
を  
伝  
え  
て

▲自立した生活ってなんだろう。生徒からは自力で起床する、勉強するなどの意見がありました。



▲第2部は荒神谷博物館の藤岡大拙館長による記念講演「尼子十旗とその城主たち」が行われました。

## 設立！尼子十旗連絡会

広瀬地域センターが事務局を務める「月山富田城と尼子十旗の連絡会」を設立したことから、決起集会を7月7日に和鋼博物館で開催しました。集会では、赤穴城（飯南町）と高瀬城・神西城（出雲市）での取り組み事例報告などが行われました。

尼子十旗とは、戦国大名の尼子氏が本拠地としていた月山富田城の防衛線として築かれ、家臣団を配置したとされる10カ所の支城のことです。この歴史的に結びつきの深い地域が連携し、尼子十旗の知名度向上のため、情報交換や交流を深めていきます。

7月7日に島根県消防学校（松江市）のグラウンドで「島根県消防操法大会」が開催されました。消防操法とは、ポンプ車等の器具操作・動作など、消火活動の一連の流れのことで、大会では、操法の速さ、正確さ、チームのまとまりなどが審査されます。

大会では、小型ポンプの部で安来市消防団（赤江分団）が他チームに大差をつけ優勝。坂本勝義分団長からは「基本の操作の正確さが高く評価されました。念願の優勝まといを獲得でき、とても嬉しく思っています」と喜びの言葉がありました。



▲優勝旗と表彰状、「まとい」を受け取る赤江分団の選手。全国大会は10月12日に宮城県で開催。

## 県消防操法大会で快挙

## 今期も盛況、安来まちゼミ

今年で事業開始から10年を迎える「安来まちゼミ」。安来まちゼミは、安来商工会議所が主催している事業で、講師を務める市内のさまざまな業種の事業者から、プロの知識・情報などを無料で教えてもらえるミニ講座です。今回は7月1日から8月11日までの期間で36講座を実施し、そのうち4事業者が新規の講座でした。

「矢田醤油店の醤油とみそで精進料理を作ろう」では、寺院の萬松院から若槻光哉さんが講師として初参加。精進料理に欠かせない醤油やみそを扱い、まちゼミ常連でもある矢田醤油店とコラボした講座を開設しました。

「精進料理のノウハウをお伝えしたいと思い講座を開設しました」と意気込む若槻さん。つくりやすく改良したレシピを使って、調理のポイントを解説しながら、受講者と調理に取り組みました。

①だしを取り終わった食材もきんぴらに。食材を無駄にしない心も精進料理には大切です。

②作った料理を実食。食べる前には、食材の生産者や作り手への感謝の気持ちなど、料理を食べる側の作法も学びました。

